

UV-C LED空気除菌装置 **V-Shut**(バイシャット)

必要性の高まるエアロゾル感染対策に最適

# 殺菌効果の高いUV-Cで徹底除菌

国立感染症研究所(感染研)は3月28日、新型コロナウイルスの感染経路として「エアロゾル感染」を認める文書を公表した。これにより、ホールはエアロゾル感染対策にも万全を期すことが求められることとなる。



新型コロナウイルスのワクチン接種会場にもなっている、「公益財団法人仙台市医療センター」では、施設利用者が気持ちよく安心して過ごせるように、多くの人が往来する廊下と事務所内の2か所に「V-Shut」を導入している。



コンパクト設計のため、100V電源さえあれば場所を選ばずに設置可能。喫煙室や休憩所、トイレなど換気が不十分に足りがちな場所への設置が最適だ。

## 感染研も認めた「エアロゾル感染」

新型コロナウイルスのエアロゾル感染については、世界保健機関(WHO)や米疾病対策センター(CDC)では既にその可能性を指摘していたが、感染研ではその見解に否定的だった。しかし、今回の文書では一転、エアロゾル感染を認めており、国内においても本格的にエアロゾル感染対策を講じていく必要性が高まったといえる。

(株)アクシアが提供する『V-Shut』は、本体内部に空気を取り込み、内部で殺菌効果の高いUV-C(深紫外線)をLEDで照射し、浮遊するウイルスや菌を除去。30分の

紫外線照射で約76・6%、120分で実に90%以上のウイルス・菌を不活性化させる。エアロゾル感染を防ぐためには、「換気」が有効とされているが、ホール内には休憩所やトイレ、喫煙室など換気が不十分な空間も存在する。感染研の報告では、こうした環境下では、エアロゾルが空中に漂う時間、距離が長くなるとされており、こうした場所へ『V-Shut』を設置することで、安心安全な空気環境を提供することができる。

このような性能の高さから『V-Shut』は、ホールの喫煙室、病院、介護老人ホームの待合室やエントランスなど様々な場所に導入され、きれいな空気を生み出し続けている。

## 1カ月の電気代はたったの330円以下

運用にあたって必要なのは100V電源のみで、大掛か

りな工事は不要。さらに、一般的な空気清浄機と違いフィルター交換も不要だ。また、LED型のため、水銀ランプ型と比較すると、長寿命・低消費電力な点も特長。電気代は24時間・1ヵ月使用してもわずか330円以下とコストパフォーマンスも抜群で、日々のランニングコストを気にすることなく運用できる。

このように性能の高さから『V-Shut』は、ホールの喫煙室、病院、介護老人ホームの待合室やエントランスなど様々な場所に導入され、きれいな空気を生み出し続けている。エアロゾル感染対策が急務となった今、導入をおすすめしたい。

DATA

**AXIA**

株式会社アクシア

- 電話 03-3831-4266
- 所在地 東京都台東区 東上野2-21-13 UTビル6F
- WEB [www.led-axia.co.jp](http://www.led-axia.co.jp)